

町民と議会をむすぶ

# 町議会 だより

 池田町

VOL. 07

平成30年11月1日発行

## 【主な内容】

町政を問う	社会保障は …………… 2
	新図書館建設は …………… 3
施政方針	京福バス運行停止 …………… 4
議会研修	島根県邑南町視察 …………… 5
委員会質疑応答	まちの駅などの改修計画 …………… 6
	交流会館の維持費はなぜ高い …… 9



わたしたちも  
福井国体を  
応援!!





# 町政を問う

議会初日に行われる一般質問で、議員は執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて「所信や疑問をたぐす」、または「報告や説明を求め」ています。

## 一般質問



宇野 邦弘 議員

### 社会保障を問う

安倍内閣が六月閣議で決定した「骨太方針」は、来年の消費税引き上げを明記するとともに、「財政健全化」を口実に社会保障の大幅カットなど一層の社会保障削減を決めている。

こんな時だからこそ町として、国民健康保険税や介護保険料の軽減に努力すべき。骨太方針についての見解、対応はどう考えているのか。

**町長** 「骨太の方針」には、若年人口の減少は大きな

### 武生高校池田分校の跡地について

野尻グラウンドのナイター設備が暗い、拡充を。

武高池田分校が廃止された後の校舎・グラウンドの有効活用について県と協議を進めるべきでないか。

**教育長** 池分の跡地利用については県から要請があれば検討したい。

**教育委員会課長** 野尻グラウンドの利用状況等の調査と検討はするが、現在は考えてない。

## 一般質問



飯田 茂治 議員

### 役場庁舎の建設は

役場庁舎在り方検討報告書では、築後44年を経過した役場庁舎と開発センターは、耐震性が著しく不足し大規模地震の際には、機能不全に陥る恐れがあり、防災拠点としての機能の維持が非常に厳しい現状にあると報告されている。

また、今年3月の定例会の施政方針の中でも、新庁舎の建設については、具体化を図りたいと表明された現在の進捗状況を伺う。

**総務政策課長** 新庁舎建設には各課を横断したプロジェクトチームを編成し、「庁舎全体設計計画」「森林資源循環・バイオマス検討」

### 教育企画官の役割は

池中生の不幸な「指導死」を受け、先日、日本共産党が開いた教育問題シンポジウムでも、専門家から「痛恨の痛み」と語るが、何が痛恨の痛みだったのかの反省がない「子どもの意見表明権や子どもの権利条約を踏まえた総括がないのでは」「小さい学校がゆえに、いわゆるチーム池田としてまとめられ、個性に応じた対応が踏

な社会不安であることが示されている。特に、社会保障制度にあっては支え手の減少、保険料の負担増につながる重大な不安材料とされている。給付と負担の適正化を図ることで将来にわたる安定的な財源の確保とともに、全世代型社会保障制度の確立を目指すべきである。制度の無償化、無料化については疑問を感じている。応分の負担は必要ではないかと考えている。

### 「ふくい嶺北都市圏連携推進協議会」について

「ふくい嶺北都市圏連携推進協議会」が設置され、懇談会も開かれている。

池田町として推進協議や個別協定に参加すべきでない。

福井市が中核都市になり、嶺北10市町と福井市が連携協定を結ぶことが、本当に必要なのか。かえって池田の過疎化を進行させることになりかねないのでは。

懇談会でも、「周辺の過疎化がさらに進行しないか懸念」との意見も出されている。

協議会参加は、町の目標、2040年人口2200

人確保に効果があると考えられており、現時点において、離脱する考えはない。個別協定は今後パブリックコメント、議会議決案として示していく。

※パブリックコメント  
公的な機関が公に意見・情報等を求めること

### 新図書館の建設は

3月の定例会の施政方針の中において、建設に向けて進捗を図ると述べられてから、半年たったが、現在の考えや進捗状況を伺いたい。

**教育委員会課長** 池田町立図書館再整備については、

本年3月に基本構想が答申され本年度から基本設計作成に向けた検討を行っている。

現図書館のある文化交流会館の活用方法も併せて検

討を行ってきたところ、本年実施した交流会館の保守点検では舞台設備照明設備の更新費用には約1億円必要となり、音響、空調設備を合わせるとさらに多額の費用が必要となる状況になってきた。

これらのことから、図書館建設は、文化交流会館の設備更新、維持管理経費、利用頻度などをあわせた視点で総合活用方策を検



### 県の屋外広告物条例の改正による影響はあるのか

福井県屋外広告物条例の改正により池田町での看板の改修の必要性はあるのか、また、町独自の景観条例創設は検討しているのか伺う。

**産業振興課長** 福井県の

屋外広告物条例の改正では、学校、図書館、病院、梅田氏庭園の敷地内などが第1種禁止区域に指定され、また

堀口家住宅の周囲300メートルが第2種禁止区域として、高さ5メートル、総合面積10平米以内に規制されている。

調査では第2種禁止区域で4件の屋外広告物が高さ制限に不適合となり、内2件は改修が済み、残り2件については改修にむけた協

議を進めている。また、交差点では、30メートル以内の自家用広告物の設置は禁止であるが、池田町では該当する所はない。

昨年より、美しい風景づくりを目指し、池田町環境風景支払制度の検討を進め、年度内創設を目指している。



# 町長 施政方針

新図書館建設、役場新庁舎建設の両計画の現況と今後の方向性、ならびに京福バス運行停止に伴う町の対応策を早急に検討すると述べた。

## 新図書館建設の見直し

交流会館の改装改良と併せて新築に向けた検討を進めてきた。しかし調査の結果、会館の機能維持修繕に数億円を要すると判明した。改めてハード事業については、新築、増改築等について再検討したい。

## 新庁舎建設計画の延伸

基本計画は概ねまとまったが、森林環境税対応事業や企業版ふるさと納税事業等との調整や、仮称「森林資源循環型バイオマス事業」の制度設計のための時間が必要。

## 京福バス運行停止

人口減少とマイカーの普及等により利用者が激減。諸状況を考慮した結果、平成31年3月をもって運行停止とのこと。独自に弱者の足確保のための対応策について早急に検討する。



### 【審議結果】定例会で提案した議案と賛否

6議案全員一致、第75号議案については宇野議員が反対し、賛成多数で可決。

議案番号	件名と主な内容(件名は一部省略しています)
第70号	一般会計補正予算(第5号)…各種事業費 2643万3千円を追加し、予算総額を35億5176万円に
第71号	国民健康保険特別会計補正予算(第2号) …前年度の返還金、システム改修費等1023万円を追加し、予算総額を3億3635万3千円に
第72号	介護保険特別会計補正予算(第2号)…前年度の返還金950万7千円を追加し、予算総額4億2920万6千円に
第73号	池田町町税条例の一部改正…地方税法の改正に伴い、中小企業等の設備等について特例率を定める
第74号	池田町わんぱく冒険の森の設置及び管理に関する条例の一部改正…アトラクション等の追加及び利用料金の改正
第75号	平成29年度 池田町各会計歳入歳出決算の認定…前年度決算を認定
第76号	監査委員の選任…石丸雅弘氏(池田町水海)を選任

## 主 事 業

金額千円未満は切り捨て

- 交流拠点として「まちの駅」の機能を高める先例地視察及び改修設計費として …… 399万円
- 能楽の里文化交流会館の舞台照明装置の応急修繕工事費として …… 280万円
- 西日本豪雨により、破損した用水路取水施設復旧経費として …… 153万円
- 能楽の里文化交流会館ライフサイクルコスト調査費として …… 130万円
- 脳べるの改革プロジェクト及び、食育活動調査研究の先例地視察経費として …… 86万円

## 7月臨時会

【第1回臨時会】平成30年7月24日開会、8議案全員一致で可決。

議案番号	件名と主な内容(件名は一部省略しています)
第62号	物品購入契約の締結…ロータリー除雪車2台購入契約の締結
第63号	一般会計補正予算(第4号) …小学校エアコン設置他各事業費 1864万を追加し、予算総額を35億2532万7千円に
第64号～ 第69号	農業委員会の委員の任命 …大藤 一禎氏(魚見) 山本美紀子氏(東俣) 梅田 治安氏(月ヶ瀬) 山本 登氏(寺谷) 下村阿喜夫氏(水海) 角田 義幸氏(清水谷)

# 議会視察報告

視察先 「島根県邑南町」  
おおなんちょう

8月28日、29日の日程にて、議員8人と役場職員4人が広島県境の町、島根県邑南町への議会視察を実施しました。

中国地方の山間地の自治体は、全国でも早くから過疎化が進み、その反面、過疎対策における対応や政策は全国でも先進地であると伺っていました。その中でも若者定住で成果を上げている邑南町へ出向き、直接見て、聞いて勉強をしてみました。

邑南町へは広島駅より高速道路を使って1時間半の距離、山々を抜け役場で視察を受けたが、交通の利便性では池田町よりも遥かに条件が不利な場所でした。まず、「日本一の子育てを目指した子育て支援」の政策では、全国の中でも早い時期から子育ての経済的な支援を実施してきました。



現在での経済的な負担軽減の制度は充分であり、次は日本一の子育て村を住民が実感できる町にすることが目標であるとのことでした。

次に、実際に移住された若者が古民家を改修してオープンしたばかりのカフェに伺い、移住した動機や町の支援策などについて移住された方の意見を直接聞きました。きっかけは、たまたま仕事(料理人)として邑南町へ来られ、町民の方々の温かい交流と行政の充実したサポートにより、ここで暮らす覚悟を決めたとのことでした。

邑南町は、過疎化の進行が早くから進み、危機感をもって町ぐるみで早い時期から定住促進の政策を進めてこられたことが、社会増(転出者より転入者が多い)となり、人口減少率も回復しているという成果がでていいるものと思います。



移住者が古民家を改修したカフェ

# 議員研修報告

町議会議員研修会が、8月23日に福井県自治会館にて開催されました。

研修テーマは、「住民自治の根幹」としての議会を行動させることであり、サブテーマは、「町村議会をめぐめる動向から住民自治を考える」でした。

講師は、山梨学院大学大学院法学部教授の江藤俊明氏で、研修の内容は、議員のなり手不足とその解消の方法についての講演が主なものでした。今後、議会の見える化の推進、住民との意見交換会など、住民と共に活動する議会を目指していきたいと思っています。

研修テーマ  
住民自治の根幹  
～町村議会をめぐめる動向から  
住民自治を考える～





# 総務厚生常任委員会

## 質 疑 応 答

### まちの駅の改修計画は

**問** まちの駅の改修についてのイメージは、観光案内所も設けるとのことだが、

**答** まちの駅のイメージは、「交流・差店」としての役割が発揮できるようにしたい。また、観光案内所を1階に確保し、食堂と併せて観光客向けの品物や町産の野菜等を充実させたい。

**問** 店舗縮小はせず、観光案内所を別にした方がいいのではないかと。駐車

場を広く確保できるように。店舗に出品している方の今後はどうなるのか。

**答** 野菜等は比較的影響が少ないと思うが、弁当やお惣菜等は影響があるかもしれない。出品されている方々とは現段階ではまだ打ち合わせしていないが必要と考える。

**問** 野菜等は比較的影響が少ないと思うが、弁当やお惣菜等は影響があるかもしれない。出品されている方々とは現段階ではまだ打ち合わせしていないが必要と考える。

### 改修アドバイザーについて

**問** 木活施設とまちの駅の改修のためにアドバイザー謝金を計上しているが、それぞれ何名、何回ぐらい予定しているのか。

### おもちゃハウス、ウッドラボの改修は少し遅れこむ？

**問** 事業報告では、ウッドラボは平成31年春、おもちゃハウス新館は同年夏にオープン予定とあるが、実際は遅れるのではないかと。

**答** ウッドラボが移転する旧道内工場のアスベスト除去は終わり、一部は年度内に壊すが、機械の設置等もあり遅れる可能性がある。



**問** アスベスト除去工事について、事前に近隣町民に知らせるべきではなかったか。

**答** 除去工事はすでに終わっているが、対応は特別にしていなかった。「法令上の義務」はないが、今後は気をつけたい。

### 脳べるの改革の取り組みについて

**問** 脳べるの改革の片足立ちについて、目標は今の1分間でいいののか。

**答** 高齢者の方や子ども達など誰でも簡単に取り組めるように1分間とした。1分間でそれなりの効果があると考えている。



### 個人情報の保護を

**問** 国保関係であらたにシュレッダーを買うとのことだが、役場全体の設置状況は。

**答** シュレッダーは各階に設置している。文書の保存規程によって取り扱いには注意している。

### ほっとプラザ、特養ホームなどについて

**問** ほっとプラザの会議室の防音整備が必要ではないか。

**答** 会議を行う場所としては想定していないので防音対策は難しいが今後大規模改修が発生した時に考えていく。

**問** 幸寿苑になかなか入れない現状があるだけに、自宅介護者への援助・支援策を検討してほしい。

**答** 幸寿苑は定員30人であり、現在40人が入所待ち。自宅介護支援策の研究は必要と考える。

### TPAの料金見直し、食ラボの利用について

**問** ツリーピクニックは、アトラクションの身長制限の緩和や料金改定などが提起されている。家族連れでコースが分かれる場合、セットにするなどPRも兼ねて家族グループ割引なども検討を。

**答** 指定管理者と相談していく。

**問** 食ラボの今日までの成果は。すでに商品化しているものは。

**答** 商品開発と製造を行っている。利用者は町内10人、町外1人。会員は9人。今日までの開発商品は生七味等9点。開発中心1点。

### 固定資産税の特例措置について

**問** 中小企業の設備投資に対する固定資産税の特例措置が創設された。こ

**答** 平成28年度に創設した中小企業等経営強化法に該当する企業はある。今回の措置でさらに申請があるのではないかと。

# 文教経済常任委員会

## 質 疑 応 答

### 農業用水の取入口の土砂対策を

**問** 河川からの農業用水取入口に毎年土砂が堆積する。農家も減り、維持管理が限界である。県の担当河川であったりも町としての対策をしてほしい。

**答** 農村農業振興プランの中の小規模改良等の補助事業化を検討していくことにしている。

**意見** 小規模改良等の補助事業化については来年度予算までにぜひ具体化を。また、雪害でハウス被害が出した集落営農への指導も求めたい。

### 水海の親水公園について

**問** 水海の親水公園再整備事業費が、なぜ当初予算でなく補正予算になっているのか。

**答** 樹木の剪定期と地区の要望もあり補正予算となった。池については、土で埋めてコンクリート張りを実施し、その上に砂利を敷く。小さい池はせせらぎとして活用する。草刈りや簡単な剪定は水海地区に委託している。

### わいわいドームについて

**問** わいわいドームの修繕が行われているが、経費はどうするのか。

**答** 豪雪で屋根のトタンが壊れているため、保険を使って修繕している。





# 決算常任委員会

## 質疑応答

### 職員の時間外労働は適正か

**問** 職員の時間外手当が1780万円支出されているが、例年と比べてどうなのか。あまり多いようであれば職員の健康にも影響する。理事者はどう考えているのか。

**答** 平成28年より増加している。仕事の内容が高度化しているためであるが、今後働き方改革等、業務の進め方を改革しながら

### スキー場の管理運営は

**問** スキー場の管理運営は町なのか、指定管理なのか、収支がわからない。資料の提出を求める。

**答** 町直営である。今年度は大雪で赤字となった。収支の資料は後で提出する。(委員会後提出)

### 堀口家の壁の変色について

**問** 壁の変色は、今年秋頃と3つの方法があるが、今後検討していく。

**答** 国から財源はくるのか。  
**答** 大規模改修から期間が経過していないため難しい。財団等の基金など他の補助がないか検討したい。

### 英語に親しむ事業について

**問** 小学校の英語の授業に60万円支出しているが、県の負担はあるのか。

**答** 町単独費である。幼い頃から英語に親しむためのもの。

### 情報セキュリティの維持管理は

**問** インترنتの情報はセキュリティ委託料が多額である。どの業者がどのような契約でどんな事を行っているのか。機器の更新はどうなるのか。

**答** 江守情報(株)と契約している。常時監視とウイルス対策等の情報、提案を受けている。機器更新、ソフト更新も委託料に含まれている。

### 同報無線の整備計画は

**問** 同報無線がよく聞こえない。今後の設備計画はどうなっているのか。

**答** 平成32年にデジタル無線にする。現在発注を計画中である。

### ふくたく事業の内容は

**問** 公共交通が廃止という中、ふくたく事業が延びているというが、障害等の認定を受けていない方達のふくたく事業の個人負担はどのくらいか。

**答** ふくたく事業は5000円を上限とし、1/2の料金負担で利用出来る。

### だれでも利用できるのか

**問** 75歳以上の方なら利用できる。要介護認定、障害者手帳を持っていないば介護タクシーの利用も出来る。あと免許証を返納した方は75歳以下であっても、利用できる。

### 能楽の里文化交流会館の維持費は高いのでは

**問** 維持費が高い理由は何か。

**答** 光熱費、燃料代が年に650万かかっている。ホールの照明及び冷暖房費が高くなっている。

**問** 役場庁舎は400万円、文化交流会館の方

が維持費が高い。役場は比較検証したのか。

**答** 重油代と比較検証した数字は把握していない。

**意見** 数字で見える化し、庁舎や図書館の建設も考慮してもらいたい。

### 狩猟免許取得に補助はあるのか

**問** 獣害被害が拡大している。狩猟免許取得に対する町の補助はあるが、国や県の補助もあるのか。

**答** 国と県の補助はない。

### ダム対策基金の活用は

**問** 旧下池田地区のダム対策基金活用について、自治振興会と町の関わり方はどうなっているのか。

**答** 町を経由して自治振興会に交付している。基金で水源地域整備工事を行っている。

**問** 町が責任を持って進めていると考えてよいか。

**答** 自治振興会の事業なので、地元が責任を持って進めてもらう。

### 除雪対策について

**問** 除雪について、業者の高齢化等オペレーターの確保が大変。町の意見はどうか。

**答** トラクター等も活用できる。農業の担い手さんが大きな機械を持ってもらえるので、担い手さんの自助協力も検討する。

### 上水道の水源調査は

**問** 新たな水源調査は角間地区だけか、それとも町全体か。

**答** 水源調査は町全体で実施したが、町全体を賄える水量が確認できなかった。角間郷を補える水量は確保できるため、角間郷の統合(新水源、新配水池)を第2期事業として計画している。

**問** 角間地区の調査だけか。水海、下地区は問題ないのか。

**答** 下地区は問題ない。東部上水場(水海)は施設の老朽化により改良を計画している。中地区については、配水管路の耐震化および漏水対策を第1期事業として計画している。

### 平成29年度決算認定についての反対討論

(宇野邦弘議員)

町長交際費の大幅減(予算300万円に対して54万円)は評価する。しかし、その他の予算の使い方には多くの問題がある。

民生費、教育費、農林水産費の比率は減り、逆に、商工観光費の比率は大きく増えている。義務教育費は無償が原則。ところが相変わらず、学校給食費や通学バス代などの保護者負担がある。来年度予算にこうした点の改善を求めたい。





# 国体みんなががんばってきました!!



ケイトウの花で来町者を歓迎



笑顔で  
よいしょ



笑顔でご案内  
してます



ゴミ拾いも  
笑顔で



緊張...



雨の中でも  
がんばってます

## 編集後記

議会終了後4回にわたって広報委員が集まり、作成しました。委員会審議では紹介した以外にも幾多の意見が出されていますが、紙面の関係で取捨選択せざるを得ないことはご了承ください。

10月9日に東京で開催された町村議会広報研究会にも広報委員一同参加してきました。

これらの研修も参考にしながら、より読みやすい議会だよりになるよう努力したいと考えます。ぜひ、ご意見お寄せください。  
(宇野邦弘)

### 議会広報特別委員会

委員長 和田 義則

副委員長 三ツ本 一雄

委員 飯田 茂治

委員 宇野 邦弘

### 発行責任者

議長 佐野 和彦